

令和3年度 腰痛予防研修 日程表

時 間		内 容
第 1 日 目	8:50～ 9:20～ 9:30～ 12:00	受付開始 (6階 601 研修室) 受付オリエンテーション 講義 第1部「腰痛予防対策は利用者/患者と介護提供者の安全になる」 ・富山県腰痛予防対策推進事業研修ができた背景 ・日本の介護需要見込み 人材確保等の取組 ・介護サービス事業 (施設サービス) における生産性向上に資するガイドライン ・介護・看護・リハのケア人間工学 ・日本のケアの腰痛状況 ・他産業とケア人間工学 ・日本の腰痛予防に関する法令、指針 ・エビデンスから (セーフティケアをする意味合い) ・具体的なケア セーフティケアプログラム
	12:00～13:00 13:00～ 16:00	休 憩 第2部「腰痛対策の具体的な対応方法」～セーフティケア～ ・リスク分析 (力の発揮・姿勢・頻度回数) ・安全な作業とは ・リスクアセスメント ・スライディングシート (摩擦) ・その他の移乗 (座位移乗・臥位移乗・リフト移乗など)
第 2 日 目	8:40～ 9:00～	受付 (6階 601 研修室) 実技:「セーフティケア1」 ・今までの介助の問題点の理解 ・腰への負担の理解 ・安全な作業とは (転がす・滑らすこと) の理解と摩擦せん断力 ・従来の持ち上げが負担のかかっている事を実感する ・ベッド起居動作介助
	12:00～13:00 13:00～ ～16:00	休 憩 実技:「セーフティケア2」 ・スライディングシートを使用した介助方法 実技:「セーフティケア3」 ・スライディングボードを使用した介助方法
講 師	～介護・看護・リハの安全な介助のための～ 「安全なケア研究所」(S.C.L) 所長 上田 喜敏 氏 (元 森ノ宮医療大学 大学院 保健医療学研究科 教授 博士 (工学))	

※研修内容につきましては、新型コロナウイルス感染防止の観点から安全を考え、一部変更が生じる可能性があることをご了承ください。